

飯豊だより

第2回『合同』安全パトロールを実施

飯豊山系砂防事務所では管内で実施している工事について、労働災害や、公衆災害を未然に防止する事を目的として小国支部、関川支部の『合同』安全パトロールを隔月で実施しています。

平成25年10月29日(火曜日)に第2回『合同』安全パトロールを小国管内の工事を対象に行いました。

当日は晴天の中、受注者の各工事現場代理人・監理技術者・安全管理者12名、発注者監督職員を含む5名、現場技術員3名の計20名で実施しました。

実施箇所は、①中ノ俣川砂防堰堤及び通信管路工事 ②出戸沢砂防堰堤工事 ③枯松沢砂防堰堤工事 ④杉立沢ブロック製作工事の各現場で行いました。

安全点検風景



安全点検風景



点検結果報告・勉強会風景



各工事現場での安全パトロール終了後、杉立沢ブロック製作工事現場事務所で点検結果の報告を行いました。各工事の意見は以下のような内容でした。

- ・切土法面上部に伐採木あり、落下の危険性がある。
- ・避難場所、吹き流し、緊急資材庫が設置されていない。(現場代理人：現地乗り込み途中で設置準備中)
- ・昇降梯子のところにヒビが入っていた。
- ・現場設置の雨量計デジタル表示板は文字が大きく一目瞭然で良好。
- ・発動発電機付近に消火器が未設置。(監理技術者：緊急資材庫に必要個数保管有り)

また、当日は小国開発(株)渡部管理室長を講師とした勉強会も行い、事故事例の紹介等により「安全管理の徹底」の重要性について再認識しました。

日増しに日没時間も早くなって作業も大変となりますが、事故・怪我の無いように努めていきます。

これからも安全に配慮して施工していきます。